



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月8日

上場会社名 株式会社 バナ - ズ  
 コード番号 3011 URL <http://www.banners.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小林 由佳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 大内 修

TEL 048-523-2018

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,868	4.5	43	15.9	40	17.7	29	
30年3月期第2四半期	1,788	8.0	37	50.9	34	55.0	7	94.6

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 28百万円 ( %) 30年3月期第2四半期 9百万円 ( 93.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	1.64	
30年3月期第2四半期	0.43	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	6,639	2,719	40.8	149.89
30年3月期	6,811	2,784	40.8	153.44

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 2,711百万円 30年3月期 2,777百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				2.00	2.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,195	8.0	138	31.1	142	65.3	47	7.9	2.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	20,236,086 株	30年3月期	20,236,086 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	2,089,967 株	30年3月期	2,089,683 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	18,146,273 株	30年3月期2Q	18,146,917 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、全国各地に災害をもたらした大型台風や豪雨、記録的な猛暑の影響や、米中の保護主義的な通商政策に基づく貿易摩擦による世界経済の下振れリスクの増大等により、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループでは、不動産利用事業におきまして、更なる安定収入の維持拡大に向けて取り組み、埼玉県本庄市所在の当社所有の商業施設の再開発計画を進め、既存建物の取壊しが完了しました。当該再開発は、工期が2期に渡る建設計画となっており、平成30年8月より第1期新築工事に着工し、平成31年3月に大型1棟と中型1棟が竣工し、どちらも同年4月開店稼働の予定です。その後、既存の3階建ての建物の解体に着手し、平成31年9月に第2期新築工事に着工し、平成32年3月に大型テナント1棟、中型テナント1棟が竣工し、同年4月に開店、当該再開発に係る全てのテナント棟が稼働する予定です。自動車販売事業においても売上高の拡大・収益増大を図るべく、中古車部門の体制強化やトップセールスの推進にも取り組んでまいりました。また、楽器販売事業におきましては、一層の顧客ニーズの取り込みや万全なサービス提供を行い、安定した収益の確保に努めました。建材販売事業においては、当第2四半期連結会計期間において、平成産業株式会社の株式を譲渡し、当社グループから除外し同事業から撤退しました。

その結果、当社グループの売上高は1,868百万円（前年同期比104.5%）となりました。収益面では、営業利益43百万円（前年同期比115.9%）、経常利益40百万円（前年同期比117.7%）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は29百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益7百万円）となりました。

[セグメントの概況]

（不動産利用）

売上高は173百万円（前年同期比99.2%）、セグメント利益は128百万円（前年同期比128.1%）となりました。

（自動車販売）

売上高は1,387百万円（前年同期比105.8%）、セグメント損失は18百万円（前年同期はセグメント損失16百万円）となりました。

（楽器販売）

売上高は284百万円（前年同期比102.6%）、セグメント利益は14百万円（前年同期比102.8%）となりました。

（建材販売）

売上高は23百万円（前年同期比92.4%）、セグメント損失は0百万円（前年同期はセグメント利益0百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末比172百万円減の6,639百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比108百万円減の3,919百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比64百万円減の2,719百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月4日付「特別損失の計上および業績予想（連結・個別）の修正」にて公表いたしましたとおり、特別損失の計上を行なったことにより、通期の連結業績予想を修正しております。なお、詳しくは公表いたしました「特別損失の計上および業績予想（連結・個別）の修正」をご覧ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	895,501	727,346
受取手形及び売掛金	93,778	69,225
商品及び製品	507,421	533,027
原材料及び貯蔵品	3,605	3,122
前払費用	7,843	45,401
前渡金	—	2,059
短期貸付金	556,066	476,066
その他	26,415	29,386
貸倒引当金	△11,620	△11,771
流動資産合計	2,079,012	1,873,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,661,908	3,533,082
減価償却累計額	△2,662,473	△2,591,549
建物及び構築物(純額)	999,434	941,532
機械装置及び運搬具	193,577	202,346
減価償却累計額	△73,491	△78,934
機械装置及び運搬具(純額)	120,085	123,411
工具、器具及び備品	45,855	40,841
減価償却累計額	△31,946	△28,427
工具、器具及び備品(純額)	13,908	12,414
土地	3,330,439	3,296,859
リース資産	54,173	56,473
減価償却累計額	△33,257	△36,642
リース資産(純額)	20,916	19,830
建設仮勘定	4,185	123,968
有形固定資産合計	4,488,969	4,518,018
無形固定資産		
のれん	4,141	—
その他	1,866	2,986
無形固定資産合計	6,008	2,986
投資その他の資産		
投資有価証券	18,450	18,450
長期貸付金	167,669	164,636
繰延税金資産	34,591	43,819
その他	24,274	24,578
貸倒引当金	△7,164	△7,164
投資その他の資産合計	237,820	244,320
固定資産合計	4,732,799	4,765,324
資産合計	6,811,811	6,639,187

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	259,567	237,630
短期借入金	440,000	405,000
1年内返済予定の長期借入金	200,768	202,772
1年内返還予定の預り保証金	75,464	65,410
未払費用	22,121	21,713
未払金	35,808	78,642
未払法人税等	20,860	4,326
未払消費税等	14,390	5,182
賞与引当金	11,536	14,501
前受金	171,717	172,337
その他	23,380	42,366
流動負債合計	1,275,615	1,249,883
固定負債		
長期借入金	1,213,141	1,156,919
役員退職慰労引当金	15,564	7,208
退職給付に係る負債	67,312	72,993
預り保証金	665,678	640,859
長期前受収益	53,723	51,588
繰延税金負債	445	—
再評価に係る繰延税金負債	718,180	718,180
その他	17,791	21,675
固定負債合計	2,751,836	2,669,425
負債合計	4,027,451	3,919,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	307,370	307,370
資本剰余金	576,033	576,033
利益剰余金	707,859	641,721
自己株式	△453,089	△453,135
株主資本合計	1,138,173	1,071,988
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,639,601	1,639,601
その他の包括利益累計額合計	1,639,601	1,639,601
非支配株主持分	6,584	8,288
純資産合計	2,784,359	2,719,878
負債純資産合計	6,811,811	6,639,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	1,788,829	1,868,497
売上原価	1,358,946	1,412,915
売上総利益	429,882	455,582
販売費及び一般管理費	392,741	412,540
営業利益	37,141	43,041
営業外収益		
受取利息	7,642	5,940
受取配当金	68	88
その他	3,185	3,195
営業外収益合計	10,896	9,224
営業外費用		
支払利息	12,725	11,242
その他	952	573
営業外費用合計	13,677	11,816
経常利益	34,360	40,449
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	—	9,788
特別利益合計	—	9,788
特別損失		
固定資産除却損	—	38,472
関係会社株式売却損	—	46,396
特別損失合計	—	84,869
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	34,360	△34,631
法人税、住民税及び事業税	14,176	3,446
法人税等調整額	11,023	△9,672
法人税等合計	25,199	△6,225
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,160	△28,405
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,445	1,440
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	7,715	△29,845

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,160	△28,405
四半期包括利益	9,160	△28,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,715	△29,845
非支配株主に係る四半期包括利益	1,445	1,440

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	34,360	△34,631
減価償却費	97,842	83,202
のれん償却額	4,485	994
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,956	5,681
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,000	△8,355
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△269	151
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,234	2,965
受取利息及び受取配当金	△7,711	△6,029
支払利息	12,725	11,242
固定資産除却損	—	24,972
関係会社株式売却損益(△は益)	—	46,396
売上債権の増減額(△は増加)	30,217	9,925
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128,451	△77,932
仕入債務の増減額(△は減少)	△22,843	△18,261
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△5,225
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,715	△8,917
その他の資産・負債の増減額	△49,757	△11,812
小計	△17,928	14,365
利息及び配当金の受取額	8,628	4,723
利息の支払額	△11,559	△11,173
法人税等の支払額	△16,196	△17,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	△37,055	△10,046
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△86,464	△111,680
定期預金の払戻による収入	148,468	123,475
有形固定資産の取得による支出	△12,526	△136,008
貸付けによる支出	△460,000	△250,000
貸付金の回収による収入	473,033	333,033
投資有価証券の取得による支出	△100	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△4,085
その他の支出	—	△1,472
投資活動によるキャッシュ・フロー	62,409	△46,737
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△160,000	△25,000
長期借入れによる収入	100,000	60,000
長期借入金の返済による支出	△156,359	△93,718
自己株式の取得による支出	△44	△55
自己株式の処分による収入	—	8
配当金の支払額	△61,768	△35,766
リース債務の返済による支出	△3,884	△3,843
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,057	△98,374
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△256,703	△155,159
現金及び現金同等物の期首残高	1,014,147	801,025
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	6,023	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	763,467	645,866

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	建材販売	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	174,448	1,312,207	277,178	24,993	1,788,829	—	1,788,829
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,738	85	—	41	29,865	△29,865	—
計	204,187	1,312,293	277,178	25,034	1,818,694	△29,865	1,788,829
セグメント利益又は損失 (△)	100,067	△16,090	14,148	440	98,565	△61,424	※37,141

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△61,424千円には、セグメント間取引消去△9千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△61,414千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※ 四半期連結損益計算書の営業利益

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	建材販売 (注) 2	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	173,129	1,387,906	284,372	23,088	1,868,497	—	1,868,497
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,788	63	—	—	29,852	△29,852	—
計	202,918	1,387,970	284,372	23,088	1,898,350	△29,852	1,868,497
セグメント利益又は損失 (△)	128,220	△18,853	14,541	△809	123,098	△80,057	※43,041

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△80,057千円には、セグメント間取引消去17千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△80,075千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 建材販売事業は平成30年9月5日に平成産業株式会社の全株式を譲渡したことにより、みなし売却日を平成30年9月4日として、その時点までの業績を表示しております。

※ 四半期連結損益計算書の営業利益

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間において、前連結会計年度において連結子会社でありました平成産業株式会社の保有株式全株を譲渡し、同社を連結の範囲から除外し、建材販売事業から撤退しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。